

2023年8月8～11日；四日市東日本大震災支援の会 第79回派遣 三重県教委&支援の会コーディネイト 学校防災ボランティア事業 福島県ふたば未来学園交流事業&宮城県東松島市交流会

2023年3月20日

四日市東日本大震災支援の会 代表 鬼頭浩文(四日市大学教員)

近い将来南海トラフ地震の発生が危惧される三重県では、県内の高校生が自らの命を守り抜くことに加え、支援者となり得る視点から、安全で安心な社会づくりに貢献できる知識や能力を習得することが求められています。

三重県教育委員会は、県内の高校生を宮城県や福島県の被災地に派遣し、現地の方々との交流やボランティア活動、被災体験・復興についての学習や現地高校生等との防災合同学習を行うことなどにより、大規模な自然災害発生時に地域で自ら行動できる防災人材の育成に取り組んでいます。支援の会は、この事業のスタート時より、現地での防災学習をコーディネイトし、現地学習について全面的にサポートを行ってきました。今回は、三重県防災対策部の「みえ防災啓発サポーター」に参加した支援の会のメンバーがサポート役として参加しました。

<活動場所>

■福島県ふたば未来学園

■震災遺構視察(旧大川小) ほか

■あおい地区(あおい西集会所)

参加費 移動・宿泊などは無料、一部の食事については自己負担

<スケジュール概要>

★8月8日(火)

8:40 県庁集合 ⇒出発式 ⇒9:30 出発 ⇒車中防災学習 ⇒福島県双葉郡広野町ホテルハタゴイン宿泊

★8月9日(水)

09:00 みたば未来学園での防災学習&交流会 ⇒旧大川小視察 ⇒東松島市バリューホテル宿泊

★8月10日(木)

09:00 あおい地区で防災学習()

バス出発 ⇒門脇小視察 ⇒涌谷高校生徒との防災合同学習会 ⇒旧大川小視察
⇒あおい地区で防災学習 ⇒バリューホテル宿泊

★8月11日(金)

7:00 ホテル出発 ⇒車中で防災学習 ⇒三重帰着し解散

